

社会福祉施設ってどんな場所？職員の施設レポート

～富山県立乳児院～



こんにちは！
看護師の黒畑がレポートします！

—私の施設！—

富山県立乳児院は、何らかの事情により家庭で育てることができない3歳までの子どもを、保護者に代わって24時間養育する施設です。

昭和26年に開設し、現在は赤十字が運営を受託しています。児童相談所と連携し、児童の早期家庭復帰支援や子育て支援事業も行っていきます。

基礎データ

施設：乳児院

所在地：富山県富山市牛島本町

定員：40名

職員数：29名

—私の施設自慢！—



当院の横には、子ども達によりきめ細かく家庭的な保育を提供する小規模グループ保育を行うために建設した「にこにこハウス」があり、毎週少人数の子ども達が職員と一緒にハウスで遊んだり、庭につくられたサツマイモ・ミニトマト・メロン畑の水やりをしたりして楽しく過ごしています！



—こんな特色が！—

当院は県の里親支援機関事務局を兼ねており、里親希望者への研修など、里親制度の普及・啓発につながる活動を行っています！

里親とは、何らかの理由により家庭で生活できない子どもを一時的または長期的に預かり、養育する方を指します。里親が子どもに温かい家庭を提供し、家族としてのつながりが感じられる愛着関係の中で、健全に、大切に子どもを養育していく取組みが、里親制度です。

県内では現在72家庭の方が里親登録をされており、昨年度は新たに7名の子どもが里親に委託されました。現在は27名の子どもが里親のもとで生活をしています。



—より良い施設を目指して！—

私は、日々の仕事の中で看護師として子ども達の健康管理に努め、健全な発育を促進し、安全な環境の中でのびのびと元気よく過ごせるように関わっています。

集団生活の中で日々成長していく子ども達の笑顔と元気さにパワーを貰いながら、今後も職員一同が協力し、より一層笑顔があふれる乳児院になるよう頑張っていきたいです！

